

りす組だより

2025年12月号 社会福祉法人 尚徳福祉会
保育園川崎ベアーズ



朝晩は寒さが身に染みる季節になりました。歩けるようになった子どもが増えて、行動が活発になっています。先日はお忙しい中、個人面談にお越しいただきまして、ありがとうございました。子どもたちのお家での様子を伺うことができ、また、子どもたちの成長を伝え、喜び合うことができたことをうれしく思っています。これからも共に、子どもたちの姿に寄り添っていきたくと思っています。よろしく願いいたします。11月はこぐま組、うさぎ組と一緒に園周辺の散歩に出かける機会をたくさんもつことができました。バギーに乗って、保育者と手をつないで、うさぎ組の散歩車に乗って、一人一人に合った方法で出かけ、戸外の雰囲気を楽しみました。皆、目をパチクリとさせ、興味津々で周りを観察していました。気持ちがよくて眠ってしまう子どももいました。何かを発見して「あ！あ！」と声を出して、指差して伝えてくれる姿がとてかわいく、子どもたちの成長を感じることができました。日中の暖かい日は積極的に戸外に出て探索活動を楽しんでいきたいと思っています。



～園庭デビュー～

11月はクラスの友だち全員で園庭に出ることができました。歩くことが楽しい！！という感じで、園庭中を歩きまわって探索活動を思い切り楽しんでいます。また、おもちゃを見つけると手に取って「これ、なに？」という感じでじっくり観察しトントンと地面を叩き試しています。また、大きいクラスの友だちが何をやっているのかを伺っている姿が素敵です。たくさんの刺激をもらいながら成長して欲しいですね。どのクラスの友だちも、りす組さんにとっても優しくしてくれる姿がうれしいです。

♪〇〇ちゃん、どこでしょう♪

♪〇〇ちゃん〇〇ちゃんどこでしょう～
ここです ここです ここにいます♪
〇〇ちゃん

上記の歌を楽しんでいます。最後に〇〇ちゃんと、名前を呼ぶと、うれしそうに、また、恥ずかしそうに手をあげて応えてくるようになりました。とてかわいくて、思わず繰り返しお名前を呼びたくなってしまいます。

